



「楽しいことをみつけよう！」

夏休みが明けて、3学年揃ってのスタート(3年生のみ27日(金)から開始)。学校に活気が戻って来ました。残念なのは感染症対策のため、午前授業となったことですが、ご協力ありがとうございます。

全校「放送集会」にて、ボーリング、水泳と2つの表彰を行いました。その後、「好きなことに目標を持って取り組めることは素敵なことだと思います。」と生徒全体に話しました。表彰された生徒からは「たくさんの方の応援に感謝しています。」とコロナ禍においても有意義な体験が出来たのは周囲のおかげだと伝えていました。様々なことを制約されて、やりたいことが出来ずに残念な思いをしている多くの生徒にとっては、二人の活躍と言葉から力をもらったことでしょう。

それは、二人とも世界中の人々と同じ、大なり小なり今まで通りにはいかない中で、目標に向かうスタートラインにつき、結果を残したからだと思います。この誰もが同じであろう状況下で結果はどうであれ「チャレンジし続ける、やり切る」ことが可能だと感じた生徒は少なからずいるはずです。

何かを感じた生徒たちが「コロナ禍の状況が悪いのだ、だから出来ない！」から「コロナ禍の状況下でも出来る！」に視点が変わっていくことを応援したいです。

このように別の見方、考え方をすることで、今ほど自分らしく過ごしている時間は無い、と気付くかもしれません。もしかすると「幸せ」が足元に転がっているかもしれないのですから……。

「タブレットでの朝 HR」 歴史を振り返ってみると、今の私たちのように「思うようにいかない」時代が人類史上、ずーっと続いているのです。そして、ひとつひとつ、こつこつと、「思うようにいかないこと」を解決し、進化することで人類は世界を豊かにしてきたのです。それは争いごとを少なくするためだと言われています。

「豊かさ」の捉え方には様々あると思いますが、差別やいじめ、けんか、社会で言えば戦争……。これらを考えると、どのような「豊かさ」が不足しているのかが分かります。

自分にとって楽しいことや、不自由さを乗り越える方法を見つける能力こそが、課題が多く、変化の激しい今の時代に求められる力だと思います。その力が、豊かな社会を創り、争いごとをなくす社会へと変えていくのです。

皆さんにとっての「豊かさ」とはなんでしょう。どうやら「自分にとって楽しいこと」が「豊かさ」につながるようです。大げさですが何もかもが無くなっても「心」さえあれば「楽しさ」を見つけることは出来ると私は信じています。その後に「豊かさ」が待っています。

一緒に見つけに行きましょう。



「受賞メダルと楯」



「タブレットでの朝 HR」



見守っていただく「おはボラさん」

「共助 命を守るために ― 指定避難所運営委員会 ―」

8月31日（火）「令和3年度善行中学校指定避難所運営委員会」が行われました。

構成委員の方々は次の通りです。

委員長：善行台町内会 副委員長：富士見台町内会長・善行中原町内会長・石川東町内会長

委員：各災害時担当班長（総務・名簿・食料・物資・要配慮者支援・衛生・情報広報

施設管理者：善行中学校長・同教頭

従事職員（市職員）：5名

善行地区防災拠点本部長：善行市民センター長

当日は感染対策を十分に施した上で、四つの町内会長様、市民センター長、同防災担当、市職員、校長、教頭が出席して、顔合わせ、マニュアル・防災倉庫・校内施設（居住スペース等）の確認を行いました。中学生は平日の災害時は大きな力となります。防災教育として地域防災訓練、校内の防災教育を工夫して推進していきたいと考えています。

※善行中学校は震度5弱以上の地震が発生した場合や、災害対策本部長が指示する場合に開設する施設です。「風水害の指定避難所」ではないことをご承知おきください。

「善行トピックス」 その一 登校風景

3年生が8月27日（金）1・2年生は9月1日（火）より、夏休みを挟んで前期残りが始まりました。

お知らせのとおり、今後の留意事項について、9月10日（金）まで時差登校、午前授業、12日まで部活動は休止となっております。新型コロナウイルス感染症の状況により延長も考えられますが、拡大による学級閉鎖等を防ぐためにご理解ご協力をお願いいたします。

特に登校に関する点においては、生徒本人だけでなくご家族、その他校外での感染関連に十分ご注意の上、ご配慮いただきますよう、よろしくお願いいたします。



その二 3年期末テスト



しーんと静まりかえった中でペンと紙をめくる音しか聞こえない教室。30日から3年生は前期期末テストに取り組みました。修学旅行が延期（代替）となっている中、義務教育終了後の進路に向けて努力している後ろ姿は……。うまく言葉に表せません。

しっかり支援していきます。

その三 サマースクール

夏休み中、希望者参加でのサマースクールが実施されました。

ボランティアの学生さんも加わり、個々への支援が出来たのではないかと考えています。来年度も活用する生徒が増えると嬉しいです。



その四 進路コーナー

進路、特に進学に関する情報を発信しています。廊下、階段壁や掲示板、34組廊下にはコーナーを設置しています。

学校からの進路だよりや担任の先生から情報発信があります。不明な点や相談など、これからは自主的にどんどん来て下さい。

担任の先生だけでなく、校内の進路指導委員会メンバー全員で考えます。



その五 支援研修会

8月27日（金）校内支援研修会を実施いたしました。内容は「LGBTQの理解と対応」として本校スクール・カウンセラーである石井円香先生を講師に学習しました。

アスリートやアーティスト等がカミングアウトするなど、注目されるようになってきましたが、まだまだ理解は深まっているわけではありません。当然、私たち教職員も未熟な知識を否定できません。研修を生かした教育活動にしていくよう準備していきたいと思います。



◎お知らせ

「前野教諭離任、秋田教諭復職」



前野教諭



秋田教諭

9月1日（水）をもちまして、1年英語科担当の前野澄子教諭が離任、そして育児休暇より秋田祐希教諭が復職いたしました。秋田教諭につきましては11組担任、全1学年英語を担当。11組担任だった佐藤敦教諭につきましては1学年副主任、11組副担任、引き続き全1学年保健体育を担当いたします。よろしくお願いいたします。

「9月 主な予定」

9/1（水）～/10（金）午前日課
～/12（日）部活動休止

9/6（月）～/8（水）1・2年前期期末テスト
3年振り替え休業

9/9（木）部活動アルバム写真撮影（延期）

9/13（月）3年実力テストⅠ

/14（火）午前日課

/15（水）生徒会選挙集会（放送）

※以降、事態宣言等の影響により変更が予想されるため、後日連絡とさせていただきます。ご了承ください。

「藤沢市教育委員会 教育長からの 夏休み明け メッセージ」

生徒のみなさんへ

9月1日から学校が始まりました。今年は7月21日から8月31日までの夏休みでしたが、緊急事態宣言により行動が制限され、自由に出かけたり、友達と集まって遊んだりすることはできませんでした。夏休み中には、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が行われ、活躍するアスリートの姿に感動した人も多かったと思います。



新型コロナウイルス感染症の状況は、まだまだ収まりませんが、そのような中、各学校では、感染防止の対策を徹底しながら、これまで学習活動や学校行事をできる限り実施してきました。それらを実施できたのは、それぞれの学校で、さまざまな感染防止にしっかりと取り組み、学校での感染拡大やクラスターをおこさない生活ができたからだと思っています。みなさんの努力やご家庭の協力には、心から感謝しています。

しかし、今、広がりを見せている「デルタ株」というコロナウイルスは、これまでとは比べものにならないほど感染力が強く、これまでと同じ感染防止の取り組みでは、とても防げないといわれていますので、感染防止対策を一段と強化する必要があります。また、ウイルスを学校内に持ち込まないことも大切になりますので、登校前の家庭での検温や健康観察を徹底してください。加えて、同居するご家族が体調不良の場合にも登校を控えるよう協力してください。今後も気持ちをゆるめることなく、感染防止に対する緊張感を高めていきましょう。みなさんなら、これから先もしっかり取り組んでくれると信じています。

新型コロナウイルス感染症は、誰にでも感染することがわかっています。もし感染した人がいても、差別したり、からかったりすることは絶対にしないでください。その人やご家族が、元気に回復することを願ってください。医療にかかわる人たちは、長い期間にわたり、必死にがんばってくれています。感謝の気持ちを忘れず、感染者を増やさない取組を徹底することで、協力していきましょう。

また、みなさんに困ったことや苦しいことがあるときは、一人で悩まず、身近な大人や学校の先生に相談してください。もし、みなさんの周りに悩んだり困ったりしている友達がいる場合には、学校の先生に伝えてください。

まだまだ、たいへんな日々が続きますが、この難局をのりこえるため、自分のためにも、みんなのためにも、がんばっていきましょう。

藤沢市教育委員会 教育長 岩本 将宏